

はぐくみ

No.103

令和元年8月30日発行

<http://www.pref.yamanashi.jp/kyoiku-hym/hagukumi.html>

「主体的に学びを深める」ために ～学力向上フォーラム2019講演から～

8月20日(火)、山梨県総合教育センターにおいて「令和元年度学力向上総合対策事業学力向上フォーラム2019」が開催されました。管内からは50名を超える大勢の先生方に御参加いただきました。

フォーラムでは、全国学力・学習状況調査及び山梨県学力把握調査結果から見える現状と課題についての説明に引き続き、東京学芸大学、清野(せい)の准教授に「これからの社会で豊かに生きていく力を育成していくために」を演題として御講演いただきました。

清野准教授は、「これからの社会で生きぬくためには、どのような力が必要なのか。またその力をどのように育成していくことができるのか。」を、外国の授業と日本の授業(山梨大学 故中村享史教授実践授業)を例に挙げ、授業や板書の特徴を具体的な映像を交えわかりやすく説明してくださいました。

講演の中では、100年以上の歴史を持つ「授業研究」という日本の文化に再度スポットライトを当て、私たちが長い間取り組んできた「授業研究」に今改めて世界が注目しているというお話や、中村先生の実践映像を通して、これから目指すべき授業のポイントや「板書の重要性」について説明がありました。板書については、「思考や重要な表現が板書されているか」、「丁寧に文字を書くことも大切なポイントの一つだが、それ以上に大切なのは『子どもの考えを丁寧に書くこと』」等、特に重要となるポイントが簡潔に示されました。

勿論こうした授業は、一朝一夕にできるわけではありませんが、授業者がこういったポイントを意識していくことで、より良い授業につながっていくと考えます。微力ではありますが、私共も要請訪問等を通して、「授業研究」のお手伝いをさせていただきたいと考えていますので、これからも宜しくお願いたします。

第2回ふれあい学校訪問宜しくお願いたします

10月上旬から第2回ふれあい学校訪問を実施させていただきます。この訪問に際して訪問希望日の提出に御協力いただきありがとうございます。それを受け訪問決定通知を9月中旬に発出させていただきます。

当日は、校長先生との面談と授業参観(原則全学級)をさせていただきます。また、初任者研修の拠点校指導教員配置校につきましては、拠点校指導教員の先生とも情報交換をさせていただきたいと思しますので宜しくお願いたします。

校長先生との面談では、①学力向上の取組、教育課程の実施状況②いじめ防止、不登校児童生徒の状況③学校経営、運営に関わる諸課題について等うかがわせていただきます。いじめ防止の現状、一学期末に御報告いただいた「生徒指導上の諸問題に関する調査」の結果についても話題の一つとさせていただきます。

訪問は原則的に、霜村、中村、山下(笛吹地区については市教委指導主事も)のいずれかがうかがいますが、加賀美所長、久保田地域学力向上推進幹(本事務所では副所長が兼務)、更には青柳教育監も場合によってうかがうことがあります。その時は前もって御連絡させていただきます。何かとお忙しいこととは存じますが、ふれあい学校訪問どうぞ宜しくお願いたします。

「中堅教諭等資質向上研修」が行われました

夏期休業に入っすぐの7月25日に、東山梨合同庁舎にて「中堅教諭等資質向上研修」が開催されました。この研修は、「やまなし教員育成指標」に基づき、第2ステージに当たる採用6年目から40代半ばまでの管内40名余りの先生方を対象として、『主体的・対話的で深い学び』を視点とした授業づくり「地域の教育事情についての情報交換」の2つの内容で行いました。

前半の研修では、「主体的・対話的で深い学び」の授業改善について、管内の指定校の昨年度の研究授業の映像を実際に観ながら、「参考になった点、生かしていきたい点」についてグループ協議を行いました。さらに、「実践上の課題」についても討議を深めました。「こうすればもっと生徒の考えが引き出せるのではないか」、「発言の際にこういった点を意識させたい」等、学校の中核を担う先生方だけに、自分自身の実践に基づいたより具体的な改善策も出されました。

後半の研修では、「キャリア教育」や「グローバル化」を意識した授業づくりに生かせるように、「地域を生かした授業」「地域教材」について情報交換を行いました。「地域の特徴を生かした授業づくり」について他校の実践から多くを学ぶのと同時に、「同じ管内の学校でありながら、知らない地域教材がまだまだあるのだな」という感想を持った先生方も多くいました。半日の研修でしたが、学んだことを自分の実践に生かすだけでなく、ミドルリーダーとして若い先生方にも伝え指導してくれることを期待したいと思います。



「新教育課程説明会」の内容の共有化をお願いします

8月1日・2日の両日にかけて、県内各所にて新教育課程説明会が開催されました。両日とも猛暑の中、各校より多くの参加を頂きありがとうございました。説明会では、「各教科の移行期間の終わりに向けた教育課程実施上の留意点（移行期間以外の伝達・周知事項を含む）」と「学習評価の在り方」の2つの柱について各担当指導主事より説明がありました。

小学校では令和2年度より、中学校では令和3年度より新しい学習指導要領が完全実施となります。既に各校では環流報告を終えたこととは思いますが、時間があるときに、報告の資料だけでなく新しい学習指導要領にも改めて目を通していただき、新しいスタートに備えて頂ければと思います。指導要領の改訂に伴い、各校において今後進めていただく教育課程の編成についても、例年以上に検討を含め時間と労力が必要となってくることが予想されます。ゆとりを持って計画的に進めていただくとともに、不明な点や疑問点等ありましたら遠慮なく連絡いただければと思います。

◆◆9月の学校要請訪問◆◆

日時	学校名	訪問内容	教科等	学習内容等
9月9日	御坂東小	学習会	道徳	センター校に向けて6年「ブランコ乗りとピエロ」の授業案づくり
9月9日	御坂東小	学習会	算数	センター校に向けて1年「かたちあそび」の授業案づくり
9月9日	御坂西小	研究授業	道徳	研究主題「主体的に学ぶ児童の育成」～考えを深める手立ての工夫を通して～の検証
9月9日	富士見小	学習会	国算道	センター校に向けて、4本の公開授業案の検討
9月13日	加納岩小	学習会	英語	全国小学校英語教育実践研究会の授業者への指導助言
9月25日	笛川中	研究授業	数学	研究主題「主体的に取り組む生徒の育成」～対話を通じた効果的な学びを通して～の検証
9月25日	松里中	学習会	道徳	発問の工夫や道徳的価値を深める指導方法等について